



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社KVK
 コード番号 6484 URL <http://www.kvk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末松 正幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 小関 智晶 TEL 0574-55-0006
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,094	△0.6	464	4.1	524	9.7	364	12.3
2019年3月期第1四半期	6,129	3.4	446	△7.7	477	△5.0	324	2.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 324百万円 (4.5%) 2019年3月期第1四半期 310百万円 (△23.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	45.14	—
2019年3月期第1四半期	38.89	38.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	25,665	18,738	73.0
2019年3月期	25,656	18,639	72.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 18,738百万円 2019年3月期 18,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	22.00	—	27.00	49.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,000	1.5	850	4.0	900	3.7	650	130.7	80.58
通期	24,500	1.4	1,850	2.0	1,950	1.1	1,400	51.4	173.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	8,347,078株	2019年3月期	8,347,078株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	280,112株	2019年3月期	280,112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	8,066,966株	2019年3月期1Q	8,337,293株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における事業環境は、雇用や所得環境の改善を背景に景気は緩やかに回復しております。一方、住宅市場におきましては、4月、5月の新設住宅着工戸数は、持家が増加傾向にあります。貸家や分譲住宅は減少傾向にあり全体としては力強さを欠きながら推移しています。

このような状況のなか、当社グループは、お客様への新たな価値の提供をめざした事業基盤づくりに取り組んでまいりました。

商品面では、昨年、創業80周年記念モデルとして発売した浴室用水栓・キッチン用水栓の同シリーズとして、「少しの上質」をエッセンスとするデザインコンセプトを共有した、洗面用水栓を発売しました。

また、水栓の清掃性に対する要望に対応するべく、汚れが付いても簡単に拭き取ることが出来るように、水栓の外観部に撥水膜コーティングを施した浴室用水栓を発売しました。

海外事業では、5月に、上海において開催された世界最大規模の中国国際キッチン&バス設備展示会に初出展し、ブランドイメージのアップに取り組みました。また、中国国内においては、6月に大連市内にショールームを設置し、メイド・イン・ジャパン品質の強みを訴求しつつ販売力の強化に努めました。

生産面では、昨年新物流棟が竣工し、それに伴い部品在庫棚のレイアウトをゼロベースから見直し、運搬と停滞の“ムダ”をなくし、リードタイムの短縮に取り組んでいます。出荷機能を集約したことにより、受注から生産、出荷まで全工程に渡り、一貫生産工場として効率化を図り、お客様の手元へタイミングよく製品をお届けできる仕組みづくりを進めてまいります。

当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は、6,094百万円（前年同期比0.6%減）となりました。利益面では、原材料価格の下落や為替の影響もあり、営業利益は464百万円（前年同期比4.1%増）、経常利益は524百万円（前年同期比9.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、364百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、25,665百万円となりました。これは主に現金及び預金が263百万円増加した一方でたな卸資産が151百万円、有形固定資産が71百万円減少したこと等によります。

負債は、前連結会計年度末に比べ89百万円減少し、6,927百万円となりました。これは主に電子記録債務が89百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し、18,738百万円となりました。この結果、自己資本比率は73.0%（前連結会計年度末は72.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2020年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、2019年5月15日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,961,991	3,225,202
受取手形及び売掛金	5,646,378	5,936,401
電子記録債権	3,444,112	3,203,260
商品及び製品	747,011	694,483
仕掛品	800,749	823,258
原材料及び貯蔵品	1,268,145	1,147,086
その他	245,398	148,176
貸倒引当金	△2,700	△2,800
流動資産合計	15,111,088	15,175,070
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	3,061,404	3,020,436
土地	1,525,935	1,525,935
その他(純額)	1,979,596	1,948,636
有形固定資産合計	6,566,936	6,495,007
無形固定資産	190,568	177,210
投資その他の資産		
投資有価証券	834,805	882,893
投資不動産	2,368,755	2,359,995
退職給付に係る資産	179,761	265,271
その他	404,536	310,353
投資その他の資産合計	3,787,859	3,818,514
固定資産合計	10,545,364	10,490,732
資産合計	25,656,452	25,665,802

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,625,119	1,684,538
電子記録債務	2,839,796	2,750,752
未払法人税等	85,045	87,108
環境対策引当金	35,000	—
その他	1,989,483	1,935,118
流動負債合計	6,574,444	6,457,518
固定負債		
退職給付に係る負債	81,252	81,655
役員株式給付引当金	229,466	259,638
従業員株式給付引当金	—	1,263
その他	131,736	127,317
固定負債合計	442,454	469,874
負債合計	7,016,899	6,927,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,854,934	2,854,934
資本剰余金	3,023,334	3,023,334
利益剰余金	13,304,798	13,443,589
自己株式	△439,275	△439,275
株主資本合計	18,743,791	18,882,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,528	56,734
為替換算調整勘定	△35,168	△121,289
退職給付に係る調整累計額	△128,599	△79,618
その他の包括利益累計額合計	△104,238	△144,173
純資産合計	18,639,552	18,738,408
負債純資産合計	25,656,452	25,665,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,129,612	6,094,626
売上原価	4,561,664	4,478,239
売上総利益	1,567,948	1,616,387
販売費及び一般管理費	1,121,376	1,151,581
営業利益	446,571	464,806
営業外収益		
受取利息	3,533	3,573
受取配当金	3,955	3,644
投資不動産賃貸料	10,301	31,036
為替差益	340	21,147
貸倒引当金戻入額	103	—
その他	29,278	23,135
営業外収益合計	47,512	82,537
営業外費用		
売上割引	9,847	9,225
投資不動産賃貸費用	3,483	13,438
その他	2,787	519
営業外費用合計	16,118	23,184
経常利益	477,965	524,159
特別損失		
固定資産除却損	2,580	—
特別損失合計	2,580	—
税金等調整前四半期純利益	475,384	524,159
法人税、住民税及び事業税	4,521	89,999
法人税等調整額	146,643	70,000
法人税等合計	151,165	160,000
四半期純利益	324,219	364,159
親会社株主に帰属する四半期純利益	324,219	364,159

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	324,219	364,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,438	△2,794
為替換算調整勘定	△28,465	△86,120
退職給付に係る調整額	5,208	48,980
その他の包括利益合計	△13,818	△39,934
四半期包括利益	310,400	324,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	310,400	324,224

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。